

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-164058

(43)Date of publication of application : 18.06.1999

(51)Int.Cl.

H04M 11/08
H04B 7/24
H04M 3/42

(21)Application number : 09-324660

(22)Date of filing : 26.11.1997

(71)Applicant : HITACHI ELECTRON SERVICE CO LTD

(72)Inventor : SATO NOBORU

YAMAGISHI NORIKAZU

TAKESADA MITSUHARU

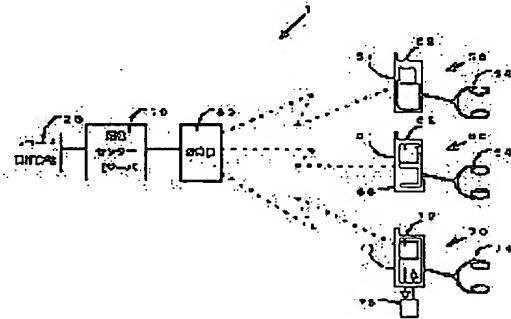
IWASAKI MINA

(54) PORTABLE TYPE MUSIC SELECTION/VIEWING SYSTEM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a system for offering a music software selected by a user while utilizing a mobile phone.

SOLUTION: A distribution center 10 having a server function receives provision of a music software from a record production company 20. A portable type music selection/viewing equipment 50 connected through a public line network 30 to the distribution center 10 has a main body 51 having a button input part, a display 52 provided on the main body 51 and receiver 54 for music, requests the music software selected by the user to the distribution center, and outputs the sounds of the received music software to the receiver 54 and outputs the lyrics or the like onto the display 52.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 26.11.1997

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 16.01.2002

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

むことできることとともに、この記憶装置（媒体）を抜き出して、他のオーディオユニットに挿入し、より高品質な再生音を楽しむことができる。また、他のオーディオユニットで記憶装置76内に音楽ソフトを取りさせ、この記憶装置76を、この機械型音楽選曲規制機70に挿入して音楽を楽しむこともできる。

[0010] 図2は、機械型音楽選曲規制機の構成図である。全体を符号10で示す機械型音楽選曲規制機は、電源部130に接続される総合制御部110を有し、総合制御部110は電脳部120と記憶部120を接続される。ユーザが操作するボタン入力部182を有するボタン入力制御部180は、総合制御部110に信号を送り、総合制御部110は、ディスプレイ制御部160を介してディスプレイ表示部162に操作内容を表示するとともに、電波受信制御部140、アンテナ150を介して衆衆回線網にアクセスする。ユーザが相手の電話を呼び出すのであれば、交換機は相手電話を呼び出し、送話・受話制御部170に接続される送話器174と受話器172を用いてユーザは相手と通話することができる。

[0011] 音楽用制御部200は、総合制御部110、電源部130、電波受信制御部140、ボタン入力制御部180、ディスプレイ制御部182と接続される。ユーザは、ボタン入力部182を操作して配信センターを呼び出す指令を出力すると、その内容はディスプレイ表示部162に表示されるとともに、電波受信制御部140は、アンテナ150を介して公衆回線網を経由して配信センターにアクセスする。

[0012] 配信センターにアクセスができると、ユーザは選曲を指令し、配信センターは選曲された音楽ソフトを送り返す。この音楽ソフトを受信した音楽用制御部200は、音楽用増幅部で信号を増幅し、レシーバジャック220に差し込まれる音楽用レシーババ230に音声を出力する。この音声出力は、受話器172へも出力することができる。歌词等の情報は、ディスプレイ表示部162に表示される。

[0013] 音楽用制御部200に接続される音楽用記

憶部240は、音楽ソフトを記憶する。磁気カード、磁気テープ、CD、DVD、ICカードのようなメモリカードのような音楽用記憶媒体250は、音楽ソフトを取り出しても、この記憶媒体250で音楽ソフトを記憶することができる。

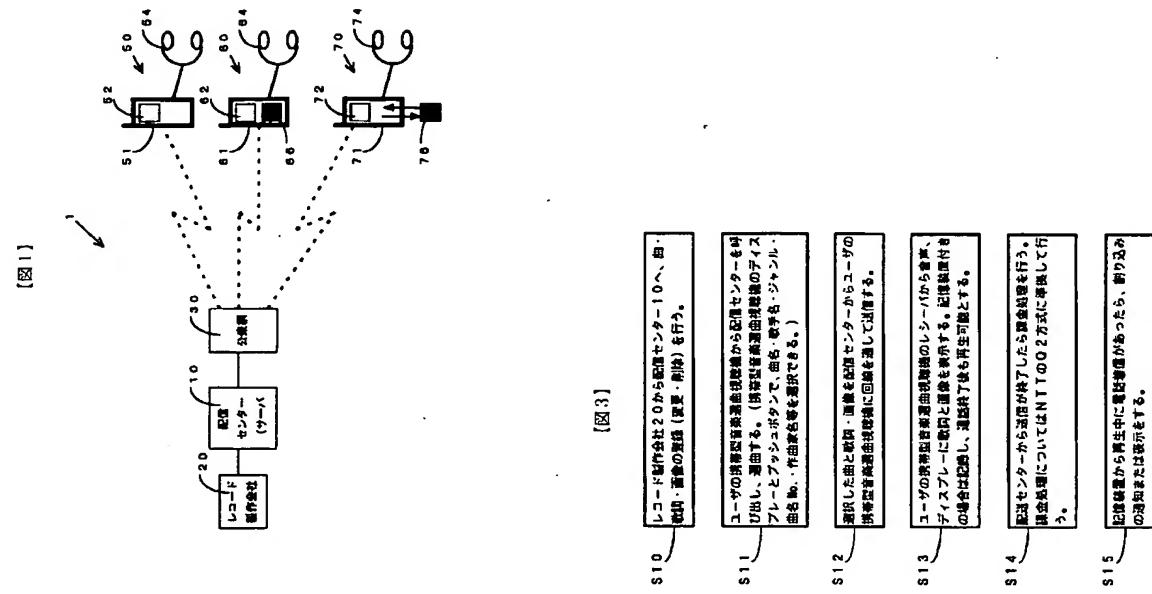
[0014] 図3は、本発明のシステムによる処理のフロー図である。ステップS10では、レコード製作会社20から配信センター10へ、曲・歌词・画像の登録（変更・削除）を行う。ステップS11では、ユーザは機械型音楽選曲規制機のディスプレイとピッシュボタンで、曲名・歌手名・ジャンル・曲名No.・作曲家名等を選択できる。ステップS12は、選曲した曲と歌词・画像を配信センターからユーザに回線を通して送信する。

[0015] ステップS13は、ユーザのレシーバから音声、ディスプレイに歌词と画像を表示する。記憶装置付きの場合は記録し、通話終了後も再生可能とする。ステップS14は、配信センターから送信が終したら課金処理を行う。課金処理についてはNTTのQ2方式で実現して行う。ステップS15では、記憶装置から再生中に電話着信があったら、割り込みの通知または表示を行なう。

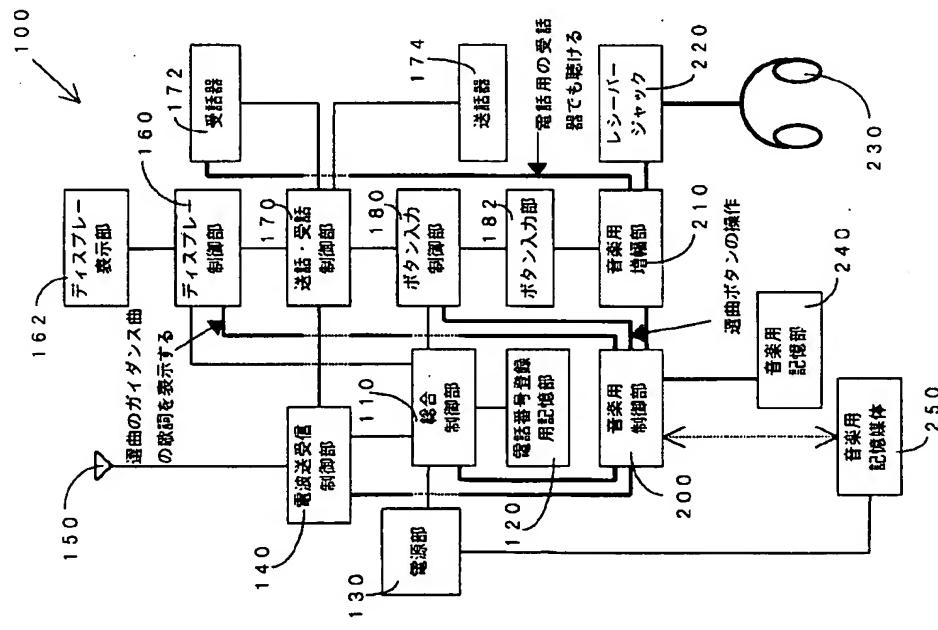
[0016] 「発明の効果」本発明は以上のように、機械電話機を利用してユーザが選曲した音楽ソフトを楽しむことができるので、公衆回線網の利用も拡大され、サービスも向上するものである。

[図面の簡単な説明]
[図1] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。
[図2] 本発明の機械型音楽選曲規制機の構成図。
[図3] 本発明の機械型音楽選曲規制システムのフロー図。

[図4] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。
[図5] 本発明の機械型音楽選曲規制機の構成図。
[図6] 本発明の機械型音楽選曲規制システムのフロー図。
[図7] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。
[図8] 本発明の機械型音楽選曲規制機の構成図。
[図9] 本発明の機械型音楽選曲規制システムのフロー図。
[図10] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。
[図11] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。
[図12] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。
[図13] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。
[図14] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。
[図15] 本発明の機械型音楽選曲規制システムの構成図。



[図2]



フロントページの続き

(72)発明者 岩崎 奥奈
神奈川県横浜市戸塚区品濃町504番地2
日立電子サービス株式会社内